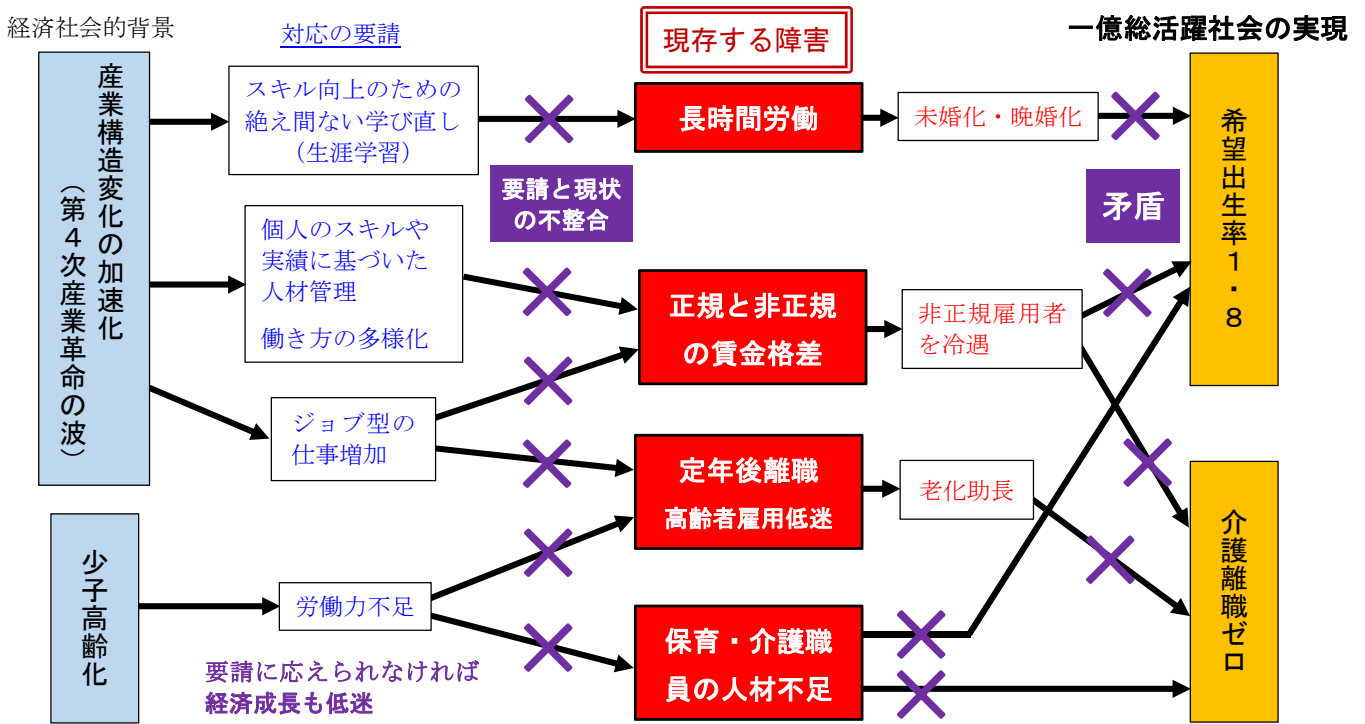


「ニッポン一億総活躍プラン」に向けた4つの着眼点

第4回一億総活躍国民会議 平成28年1月29日

土居 丈朗

●現状の問題点



●現存する障害を取り除く着眼点 (中間目標)

長時間労働の解消	同一労働同一賃金	高齢者就労促進・定年延長	保育・介護職員の処遇改善
時間外労働への割増賃金引上げ等で長時間労働是正。 IoT、人工知能、ロボット等を活用した省力化・自動化でも実現。 若年層の時間的余裕を増やして少子化対策にも寄与。	生産性向上に合わせて実現。 生産性に見合った賃金。 新卒女性の4割が非正規雇用のため処遇改善が少子化対策に。	高齢者の再就職支援。 老後生活を経済面で支える。 労働力不足の解消に貢献。 「生涯現役」の実現。 健康寿命の延伸に寄与。	低所得世帯が利用→利用者負担抑制→財源不足→職員給与低迷というワナからの脱却。 介護保険制度の枠内でも介護職員のさらなる処遇改善を図る。 長時間労働の解消や同一労働同一賃金と同じ視点で改善が可能。

